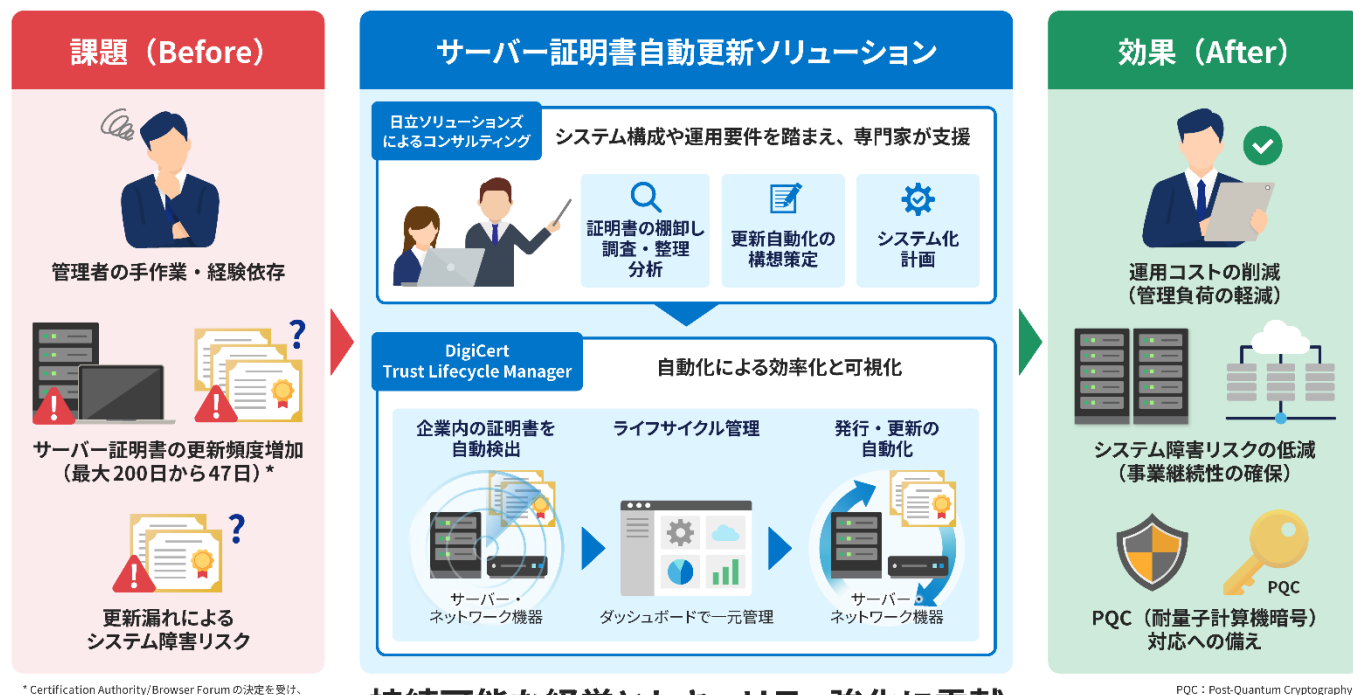


2026 年 9 月 30 日
株式会社日立ソリューションズ

サーバー証明書の更新作業を自動化し、事業継続を支えるソリューションを販売開始

DigiCert 社サービスと当社のコンサルティングによりサーバー証明書の管理・更新を自動化、管理者の運用負荷を軽減



* Certification Authority/Browser Forum の決定を受け、2026 年 3 月に最大 200 日へ短縮され、2027 年 3 月には最大 100 日、2029 年には最大 47 日とする方針が承認された。

持続可能な経営とセキュリティ強化に貢献

PQC : Post-Quantum Cryptography

「サーバー証明書自動更新ソリューション」の導入により解決する課題と効果

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：森田 英嗣／以下、日立ソリューションズ）は、サーバー証明書の検出から管理、発行、更新までを自動化し、ウェブサイトや業務システムの停止リスクを低減することで事業継続を支える「サーバー証明書自動更新ソリューション」を 9 月 30 日より販売開始します。

ウェブサイトや業務システムの通信を暗号化するサーバー証明書は、2029 年 3 月 15 日以降、有効期間が 47 日に短縮される予定です。これに伴い、更新作業の増加や更新漏れによるシステム停止リスクへの対応が課題となっています。

本ソリューションは、証明書の現状調査や分析、更新自動化の構想策定とシステム化計画を支援する当社のコンサルティングサービスと、企業内に分散する証明書を自動で検出して一元管理し、発行や更新作業を自動化する DigiCert 社の「DigiCert Trust Lifecycle Manager (TLM)」を組み合わせで提供します。これにより、運用負荷の軽減とシステム停止リスクの低減を実現します。さらに、本ソリューションは量子コンピュータの実用化に備え、今後必要となる PQC^{*1} 対応証明書への移行に向けた準備にも活用できます。日立ソリューションズは、PQC 対応の取り組みを推進する DigiCert 社の TLM を通じて、将来の移行に備えた環境整備を支援し、今後もセキュリティ強化に貢献していきます。

*1 耐量子計算機暗号（PQC）：Post-Quantum Cryptography。格子ベース暗号、符号ベース暗号、多変数多項式暗号のように、量子計算でも解読困難な数学的構造を基盤にした暗号方式

「サーバー証明書自動更新ソリューション」の特長

1. DigiCert 社の TLM が企業内のサーバーやネットワーク機器などに分散する証明書を自動検出し、有効期限や管理状況を可視化、サーバー証明書の更新漏れによるシステム停止リスクを低減
2. TLM によるサーバー証明書の発行から更新までの作業の自動化により、有効期間短縮に伴って増加する管理者の運用負荷を軽減
3. 日立ソリューションズが認証基盤やセキュリティ基盤の導入・運用支援で培った知見を生かし、サーバー証明書の棚卸し、現状分析に基づいた導入計画の策定、システム構築、運用管理までをワンストップで支援

背景

サーバー証明書は、ウェブサイトや業務システム、クラウドサービス間の通信において、通信相手の真正性を証明し、通信内容を暗号化する重要な基盤です。インターネット全体の安全性向上や、暗号技術の変化への迅速な対応を目的に、サーバー証明書の有効期間を短縮する動きが進んでおり、2029 年 3 月 15 日以降、現状の最長 200 日から 47 日へと短縮されることが決定しています。

実際に、証明書の更新漏れにより、大規模なオンラインサービスや通信サービスが一時停止する障害も発生しています。デジタルサービスへの依存が高まる中、管理者の手作業や経験に依存しない証明書管理の自動化は、システム停止リスクを軽減し、事業継続を支える重要な経営課題となっています。

さらに、量子コンピュータの実用化を見据え、証明書を取り巻く環境は変化しています。量子コンピュータによって現在の暗号方式が解読されるリスクに備えるため、今後は、量子コンピュータでも解読が困難な PQC に対応した証明書への切り替えに向けた準備が重要になります。

日立ソリューションズは、デジタル証明書市場をリードし、PQC 対応の取り組みを推進する DigiCert 社の TLM と、認証基盤やセキュリティ基盤の導入・運用支援で培った経験やノウハウを生かしたコンサルティングサービスを組み合わせ、企業の証明書管理の効率化と、将来の PQC 対応証明書への円滑な移行に備えた環境整備を支援します。

デジサート・ジャパン合同会社 カントリーマネージャー 二宮要氏からのエンドースメント

「証明書の有効期間短縮により、管理の自動化は多くの企業にとって喫緊の課題です。日立ソリューションズ様の豊富なリソースと確かな導入・運用支援力を通じて、TLM の価値をより多くのお客さまにお届けできることを大変うれしく思います。」

DigiCert, Inc. APJ（アジア太平洋・日本地域）担当バイスプレジデント James Cook 氏からのエンドースメント

「APJ の中核市場である日本において、PQC を含む先進的なセキュリティ領域に深い知見を持つ日立ソリューションズ様とのパートナーシップを強化できることを歓迎します。両社の強みを生かし、お客さまの現在の課題解決と将来の暗号環境への移行を支援します。」

「サーバー証明書自動更新ソリューション」について

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/security/sp/solution/task/certificate-automation.html>

日立ソリューションズについて

日立ソリューションズは、お客さまとの協創をベースに、最先端のデジタル技術を用いたさまざまなソリューションを提供することで、デジタルトランスフォーメーションを実現します。欧米、東南アジア、インドの各拠点が連携し、社会や企業が抱える課題に対して、グローバルに対応します。

そして、人々が安全にかつ安心して快適に暮らすことができ、持続的に成長可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、日立ソリューションズのウェブサイト(<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>)をご覧ください。

ソリューションに関するお問い合わせ先

株式会社日立ソリューションズ

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

※記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です

報道機関お問い合わせ先

担当：高橋、竹谷

株式会社日立ソリューションズ

経営企画本部 広報部

koho@hitachi-solutions.com

このニュースリリースに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
